ビジョン	急性期から在宅までの切れ目のない医療を提供し、地域住民の「こころ」と「からだ」を気	子ります
※上m ケニ →	1 世川岸吟は上はさんで居住の担供 0 1 社の地口を31日 立町里 1 社大学の地川	0 14:44

22 23

一番日				1100	1100	Dod	DOO	D0.0	Doo	DOS	R02	
項目 (戦略的目標)	主な取組み (重要成功要因)	業績評価指標		H29 実績	H30 実績	R01 実績	R02 目標	R02 実績	R02 達成率	R02 評価	達成状況	アクションプラン
†	収益性の向上	経常収支比率	%	99. 1	99. 5	98. 3	101.0	100.2	99%	Δ		中期計画進捗管理会議の実施
		医業収支比率	%	92. 4	91. 3	89.8	93. 7	86.1	92%	Δ	7	
	医業収益の確保	医業収益	百万円	4, 732	4, 782	4, 705	4, 985	4,472	90%	Δ	2/9	効率的なベットコントロールに向けた病床管理体制の整備、広報活動の充実、診療 適正な請求の徹底、DPC対策の徹底、未収金対策の徹底
		査定率	%	0. 21	0. 19	0. 18	0. 23	0.36	64%	Δ		
		未収金比率 (年度末評価)	%	0.037	0. 027	0.065	0. 025	0.073	34%	×		
	費用削減に向けた取り組みの強化	給与費比率	%(以下)	66. 0	68. 6	69. 9	64. 4	73.2	88%	Δ	-	給与費の抑制、後発医薬品の使用促進、医薬品・診療材料の在庫管理の徹底、診療品目数の集約、委託契約内容の精査と見直しの実施、使用部署に適した機能を有す 購入と購入費用の削減
		材料費比率	%(以下)	16. 2	15. 4	15. 4	15. 4	15.4	100%	0		
		経費比率	%(以下)	18.8	18. 4	18. 8	19. 4	20.2	96%	Δ		
		減価償却費比率	%(以下)	6, 6	6. 6	6.6	6.8	6.7	102%	0	1	
医療の質の向上	患者サービスの充実	入院患者満足度	%	82. 8	93. 1	93. 7	89. 6	91.3	102%	Ŏ		患者満足度調査の継続実施、HPによる情報発信、接遇研修の実施、バースレビュー
		外来患者満足度	%	83. 1	82. 2	79. 4	82. 1	86.9	106%	Ŏ	│ 	
	医療の質改善活動の推進	QI活動の実施	(状態指標)	準備	実施			実施	実施	Ö	5/5	QIを活用した質改善の取り組み
	医療安全・感染管理対策の徹底	インシデント改善件数	件/年	93	82	76	70	82	117%	Ö	- "	インシデントの改善、ポジティブインシデント報告の推進、感染対策における相互
		相互評価の実施	(状態指標)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	ŏ	1	継続実施、手指衛生の徹底、部門別マニュアルの作成、リンクスタッフWGの構築
地域包括ケアシステム との連動	医療と介護・福祉との連携強化	退院前カンファレンス件数	件/年	86	69	77	80	76	95%		2/4	退院前カンファレンスの充実、地域連携連絡会の開催
		地域連携連絡会等開催数	回/年	5	1	3	5	3	60%	$\frac{\Delta}{\Delta}$		
	病病・病診連携の推進	紹介率	%	47. 0	47. 5	47. 2	40. 0	44.5	111%	-		連携医療機関の定期訪問、適切な逆紹介の実施
		逆紹介率	%	23. 1	22. 5	26. 4	30.0	31.0	103%	$\overset{\circ}{\circ}$		
病床機能の強化	 急性期医療の充実	一般病床患者数	人/日	101. 6	97. 6	89. 5	102. 0		78%	$\frac{\Box}{\Delta}$	+	■ 新規入院患者の受入促進、クリティカルパスの運用促進、病棟看護体制の充実、:
	心口别区凉心儿关	一般病床診療単価	円	53, 379	54, 215	54, 573	54, 534	58,942	108%	$\frac{\Delta}{\delta}$		療の充実
	回復期リハビリテーション病棟の強化	回復リハ病床患者数	人/目	31. 6	33. 6	33. 9	35. 0		93%	$\frac{D}{D}$		新規入院患者の受入促進、患者1人当たりリハビリ単位数の増加、病棟専従医の確
		回復リハ病床診療単価	円				31, 735					が成八的心情の文八に座、心情1八日にサブバモデ平世数の情が、所体寺に区の#
	地域包括ケア病棟の運用推進	地域包括ケア病床患者数		33, 142	33, 619	34, 169			106%	<u> </u>	5/9	新規入院患者の受入促進、退院へ向けたリハビリの実施、看護補助者の業務拡大
	地域も行う)州体の連用推進	地域包括ケア病床診療単価	人/目	30. 1	30. 4	34. 1	36. 5	28.8	79%			が成八帆心省の文八に座、座帆 「FITTIC」 「「C 」の大地、省政権の名の未分派人
	在宅復帰・在宅療養体制の強化	在宅復帰率(地域包括ケア病床)	円 %	37, 111	36, 225	36, 766	35, 274	37,281	106%	0	-	在宅復帰・在宅療養に向けた患者支援の充実
	精神疾患患者の受入れ強化	精神病床患者数		96. 8	82. 2	78. 7	80.0	81.5	102%	<u> </u>	-	1 では
	相が大心心石の文人の強化	精神病床診療単価	人/目	30. 3	31. 9	32. 4	35. 0		89%	_ <u></u>	-	びパンフレット・マニュアルの見直し
救急医療体制の維持	 二次救急患者の受け入れ継続		円 0/	24, 042	23, 769	23, 876	23, 885		100%	<u> </u>	+	救急受入応需状況の管理
		災害時訓練回数	%	76. 4	79. 0	75. 1	80.0		93%	<u> </u>	1/2	災害時備蓄品の整備、災害時訓練の実施
認知症対策の推進	災害時における救急医療体制の整備 認知症ケアチームと精神科との連携の促進		回/年	2	2	2	2	2 7 0 5 4	100%	<u> </u>	+	
認知	家庭医療センターにおける高齢者外来の推進		(状態指標)	13, 810	13, 455	12, 259	実施	7,954	100%	<u> </u>	1/2	高齢者外来の情報発信
从 去 4.	1.5	高齢者外来患者数	人/年	65	4	0	150	0	0%	×		□ 両面 日 介 未 の 旧 報 完 日 在 宅 医療 ニーズ へ の 対 応 、 家 庭 医 の 育 成
外来から在宅医療までの機能の充実	家庭医療センターの運営・充実	家庭医療センター患者数	人/目	93. 6	92. 1	91. 0	122. 4	100.4	82%		-	仕七と焦ーースへの対応、多姓医の自成
		家庭医療センター診療単価	円	-,, -==	8, 295	8, 253	7, 480		124%		4	
	He to depth a depth of a second of the total	在宅診療患者数	人/年		1, 232	1, 086	1,800		72%		3/6	
	菊川病院と家庭医療センターの連携推進	紹介件数 (在宅)	人/年	29	33	33	25	38	152%	<u> </u>	1	在宅療養患者の受入れ・後方支援
	専門外来等の充実	外来患者数	人/目	430. 6	438. 2	442. 3	455. 1	406.2	89%		4	専門外来の充実、検査体制の整備
		外来診療単価	円	10, 292	10, 228	10, 216	10, 122		103%	<u> </u>		
健診・予防活動の推進	健診体制の強化・充実	健診収益	百万円 (税抜)	174	196	197	170		111%		1/2	オプション検査の充実、二次検診の勧奨、特定保健指導の充実、閑散期の利用者は
	健康啓発事業の実施	出前講座等実施回数	件/年	29	23	23	20	14	70%			出前講座の継続実施
職員配置の適正化と	医療機能の最適化による職員配置数の適正化	職員配置数の適正化	(状態指標)	-	実施	実施	実施	実施	実施		2/2	職員配置数の適正化
業務の効率化	業務改善の推進	目標達成率	点	3. 6	3. 5	3. 6	3以上	3.7	123%	<u> </u>		アクションプランの評価、各研修における実践及び報告(教育研修)
常勤医師の招聘	浜松医大とのリレーション(関係)強化	常勤医師数	人	27	27	28	27	28	104%	<u> </u>		大学定期訪問の継続、初期研修医の受入
	家庭医の招聘	家庭医採用数	人	2	1	2	2	1	50%	Δ	1/3	浜松医科大学の家庭医療学講座の受入
	リハビリ科、小児科、産婦人科医師等の招聘	対象科医師採用数	人	0	0	1	3	0	0%			多様な採用活動の実施
モチベーションの向上	職員の教育システムの充実	教育システムの再構築	(状態指標)	-	実施	実施	構築	実施	実施	0		教育システムの再構築、次世代職員の育成、専門性有す職員の育成、経営意識を持った職員の
	気づき、ほめる文化の構築	サンキューカード枚数	枚	2, 135	1,890	1, 464	1,000		137%	0		サンキュープログラムの継続実施、頑張っている職員を評価する評価制度の再構
	人材育成と適正評価	人事評価制度の再構築	(状態指標)	会議開始	実施	実施	構築	実施	実施	0	4/4	
	職場環境の改善	職員満足度	点	59. 6	-	60	63	-	-	_		職員満足度調査の実施(委託調査「従業員としての満足度」項目58点以上が良好)
		職員離職率 (年度末評価)	%(以下)	6. 3	7. 4	11.7	10	7.1	141%	0		外勤務の削減
組織経営力の強化	部署別目標管理の実施	部署別目標管理の運用	(状態指標)	実施	実施	実施	実施	実施	実施		0.40	PDCAサイクルによる目標管理制度の推進
	部署間の連携強化	多職種連携会議回数 (管理職研修)	回/年	3	2	2	2	2	100%		2/2	多職種連携会議の実施

- 【評価基準】 ①【評価】 業績評価指標ごとに数値目標はその達成率、取り組みについてはその実績に基づき評価する 【◎】:達成率120%以上(目標を達成し、特にめざましい成果があった)、【○】:達成率100%以上(目標を概ね達成した又は達成はできなかったが合理的な理由がある)、【△】:達成率60%以上(一部の目標を達成した)、 【×】:達成率60%未満(目標を達成できなかった)、【一】:評価の対象外 ②【達成状況】 項目(戦略的目標)の達成状況は業績評価指標の評価のうち達成項目(【◎】【○】)の割合を求める